

猫の不妊去勢手術等補助金交付申請書

国立市長 殿

申請日 : 年 月 日

住 所	
ふりがな 氏 名	(署名の場合は押印不要) ㊟
電 話 番 号	

(団体の場合は、事務所又は代表者の住所、団体名、代表者氏名及び電話番号を記載する。)

国立市猫の不妊去勢手術等補助金交付要綱第5条の規定により、猫に不妊去勢手術等を実施したので、下記のとおり補助金の交付を申請します。

なお、この申請について、必要に応じて手術を行った動物病院等に国立市が確認すること、及び下記の補助決定者の遵守事項(同要綱第8条)に同意します。

記

1. 交付申請額 円

2. 対象猫

種 別	<input type="checkbox"/> 野良猫(耳カットの実施 有・無) <input type="checkbox"/> 飼い猫(名前:)		
性 別	<input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	年 齢	
特 徴	毛 色 : 尾 長 : 長 ・ 中 ・ 短		
生 息 地 (野良猫のみ記入)			

3. 獣医師の確認(動物病院等が記入)

上記対象猫について、以下のとおり手術を実施しました。

手 術 日		手 術 内 容	不妊去勢手術 ・ 麻酔処置のみ
所 在 地			
動物病院等名称			
獣 医 師 名	㊟	電 話 番 号	

4. 補助決定者の遵守事項 (下記事項を確認し、□に✓を入れて下さい)

【野良猫】

- 不妊去勢手術等を実施した猫を生息場所に戻す場合は、近隣住民の理解を得よう努めること。
- 不妊去勢手術済みであることが分かる識別措置(耳カット等)を講ずること。ただし、特別な理由があると認められる場合は、この限りでない。

【飼い猫】

- ケガや病気を防ぐため、屋内で飼育するよう努めること。
- 迷い猫を防ぐため、名札やマイクロチップ等の装着に努めること。
- 災害時に避難所で生活ができるよう、日頃から準備に努めること。
- 生涯にわたって責任を持って飼育すること。

【市役所記入欄】

- 本申請書 ※署名の場合は押印不要。
- 動物病院等が発行した不妊去勢手術等費用の領収書等の写し
- 本人確認書類(運転免許証、個人番号カード、健康保険証、社員証等)の提示

確認日	確認者
-----	-----